

国際シンポジウム

「生物多様性条約～世界と日本を結ぶ国家戦略をめざして～」

生き物と自然の豊かさを包括的に示した言葉に「生物多様性」があります。1992年に、この生物多様性を保全する目的で「生物多様性条約」が採択されました。来年度、この条約にもとづいて政府が作る「生物多様性国家戦略」の見直し作業が行われます。

このシンポジウムでは、改定される国家戦略が、日本の生物多様性の保全を発展させ、世界の生物多様性保全に貢献するものとなることをめざしております。海外から生物多様性条約事務局長とIUCN（国際自然保護連合）本部からゲストをお招きし、開催します。



左から2番目 / 右2点 © WWF Japan

PROGRAM

1 午前の部（10時～12時）

- 開会・主催者挨拶 大澤雅彦（IUCN-J 会長・日本自然保護協会専務理事）
- 基調講演Ⅰ 「2010年目標の達成と日本の役割」
アーメッド・ジョグラフィ（生物多様性条約事務局長）
- 基調講演Ⅱ 「生物多様性条約の展望・各セクターの果たすべき役割、IUCNの取り組み～国際NGOの視点から」
ジェフリー・マクニーリー（IUCN 主席研究員）

2 午後の部（13時半～16時）

- 報告 「日本の生物多様性国家戦略」
黒田大三郎（環境省大臣官房審議官）
- パネルディスカッション
「世界と日本を結ぶ国家戦略をめざして」
- ◆ コーディネーター 吉田正人（IUCN-J 副会長・日本自然保護協会理事）
- ◆ パネリスト
ジェフリー・マクニーリー（IUCN 主席研究員）
堂本暁子（千葉県知事・元 IUCN 副会長）
黒田大三郎（環境省大臣官房審議官）
大久保尚武（日本経団連自然保護協議会会長・積水化学工業代表取締役社長）
岩槻邦男（人と自然の博物館館長）
草刈秀紀（WWF ジャパン 自然保護室次長）

■ 閉会

※言語：英語及び日本語を使用（同時通訳）

日時 2007年1月27日（土）

開会 **10時** 閉会 **16時**

会場 JICA 国際協力総合研修所
国際会議場 ※詳細は裏面参照

参加費 500円

定員 220名
（先着順。ただしこれまで開催した国家戦略勉強会に参加された方は優先いたします）

主催 国際自然保護連合日本委員会（IUCN-J）

共催 環境省 / (財) 日本自然保護協会 / (財) 日本野鳥の会 / (財) 世界自然保護基金ジャパン / (財) 自然環境研究センター / 生物多様性 JAPAN / 人間環境問題研究会

後援 国際協力機構（JICA）/ 日本経団連自然保護協議会 その他申請中

このシンポジウムは（財）自然保護助成基金と日本経団連自然保護協議会の支援によって開催されます

● 海外ゲスト紹介

アーメッド・ジョグラフ

Dr. Ahmed Djoghlaif

(生物多様性条約事務局長)

1953年 アルジェリアに生まれる。アルジェリア大学法学部卒業後、フランス・リル大学で政策科学と情報科学の修士号、ニューヨークセントジョーンズ大学で芸術・政治・政策学修士を習得、フランス、ナンシー大学で政策科学博士を取得。前 UNEP 事務局長補佐官、地球環境ファシリティ調整局局長を歴任後、現職につく。

ジェフリー・マクニーリー

Jeffrey A. McNeely

(IUCN 主席研究員)

1980年より、科学者の立場から IUCN の多くのプロジェクトに関する。特に、アジアでのプロジェクト経験が多く、人と自然・野生生物との関係についての研究にも造詣が深い。

1988から1996年にかけて、生物多様性担当の研究員として、『Conserving the World's Biological Diversity』(「世界の生物の多様性を守る」1991年 日本自然保護協会訳)などを執筆し、生物多様性条約の普及に大きく貢献した。

1996年からは主席研究員として、IUCN のプログラム、世界各国の政府・NGO の生物多様性保全活動に助言を行っている。

● 会場までのアクセス

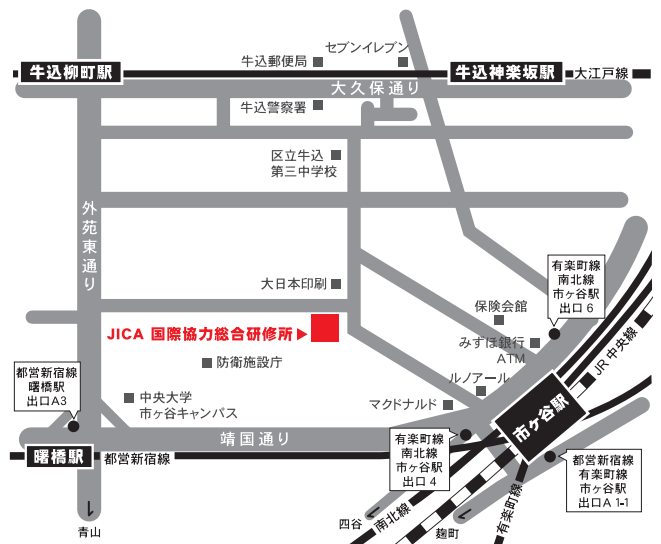
会場 JICA 国際協力総合研修所 国際会議場 2F

住所 東京都新宿区市谷本村町 10-5

TEL 03-3269-2911

アクセス

- 市ヶ谷駅 徒歩10分
(JR中央線 / 総武線 / 東京メトロ有楽町線 / 東京メトロ南北線 / 都営新宿線)
 - 曙橋駅 (都営新宿線) 徒歩12分
 - 牛込神楽坂駅 (都営大江戸線) 徒歩11分
 - 牛込柳町駅 (都営大江戸線) 徒歩12分
- ※ 車でのご来場はご遠慮ください



● 「IUCN-J 国際シンポジウム」お申し込み用紙 FAX: 03-3553-0139

お名前

ご所属

ご連絡先 (電話または Email)

※ FAXの方は、本紙をそのまま送信してください

Emailでのお申し込みも受け付けております。上記内容をご記入の上件名を「IUCN-J 国際シンポジウム参加希望」とし、mail@iucn.jp宛にご送信ください

申し込み期限 2007年1月15日(月) 先着順

[お問い合わせ] IUCN-J 生物多様性国家戦略シンポジウム実行委員会事務局

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル2F

(財) 日本自然保護協会内 国際自然保護連合日本委員会 (IUCN-J)

TEL: 03-3553-4109 FAX: 03-3553-0139 Email: mail@iucn.jp (担当: 道家)

ドウケ